

令和 4 年度 北海道石油コンビナート等総合防災訓練実施計画（案）

1 訓練の名称

令和 4 年度北海道石油コンビナート等総合防災訓練

2 訓練の目的

- (1) 大規模な地震災害発生時における特定事業所及び防災関係機関の災害対応(情報伝達、避難、災害発生・拡大防止措置等)の確認及び検証
- (2) 応急対策活動における特定事業所及び防災関係機関の連携強化
- (3) 災害時における特定事業所及び防災関係機関の即時対応能力の向上と住民に対する防災意識の向上

3 図上訓練

- (1) 実施日
令和 4 年 7 月（調整中）
- (2) 実施場所
石狩市内

4 実動訓練

- (1) 実施日時
令和 4 年 10 月 19 日（水）14：00～16：00
- (2) 実施場所
石狩湾新港中央埠頭（陸上、海上）

5 主唱

北海道石油コンビナート等防災本部

6 共催

石狩市

7 参加機関（調整中）

札幌開発建設部、小樽海上保安部、北海道運輸局札幌運輸支局、東京航空局丘珠空港事務所、札幌管区气象台、札幌中央労働基準監督署、陸上自衛隊第 11 旅団、北海道警察札幌方面北警察署、北海道警察札幌方面小樽警察署、石狩市、石狩北部地区消防事務組合、小樽市、小樽市消防本部、石狩湾新港管理組合、東日本電信電話(株)北海道事業部、北海道電力(株)札幌支店、石狩医師会、苫小牧埠頭(株)オイルターミナル事業部石狩ターミナル、ENEOS グローブガスターミナル(株)石狩ガスターミナル、北海道ガス(株)石狩 LNG 基地、石狩地区石油コンビナート等特別防災区域協議会、北海道。

8 訓練想定

石狩湾沖を震源としたマグニチュード 6.9 の地震が発生し、石狩市で震度 6 弱を観測。

9 訓練項目

- (1) 海上流出油防除訓練
- (2) LPG 漏洩防除訓練
- (3) 屋外タンク火災消火訓練

10 訓練方法

参加機関の相互連携のもとに実践的な訓練を行うものとする。

11 訓練経費

各参加機関において、それぞれ負担するものとする。

12 その他

(1) 訓練の公開

公開とする。

ただし、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、公開を制限する場合もある。

(2) 訓練の中止

以下の場合は訓練を中止する。

なお、中止の判断は、図上訓練、実動訓練の別に前日までに行う。

ア 訓練期間中に石狩管内で災害が発生若しくは発生する恐れがある場合。

(ア) 震度5以上の地震が発生又は津波注意報以上が発表された場合。

(イ) 特別警報、大雨警報又は洪水警報が発表された場合。

イ 道内広域応援あるいは緊急消防援助隊の出動要請の可能性がある場合。

ウ 訓練期間中に新型コロナウイルス感染症に関する以下の事項があった場合。

(ア) 北海道が緊急事態宣言発出下にある場合

(イ) 石狩管内がまん延防止等重点措置を実施すべき区域と指定された場合

(ウ) 北海道知事及び管内市町村長より外出自粛の要請がされた場合

(エ) ア～ウ以外において、感染拡大が認められ、訓練の実施が相応しくないと総合的に判断された場合